

名古屋商科大学沿革

昭和10(1935)年3月10日	名古屋鉄道学校創立
昭和23(1948)年3月31日	財団法人光陵高等学校設立
昭和23(1948)年6月30日	光陵高等学校設置
昭和26(1951)年3月2日	学校法人栗本学園に組織変更
昭和28(1953)年3月23日	名古屋商科大学(商学部商学科)設置
昭和28(1953)年4月1日	光陵高等学校を名古屋商科大学付属高等学校と改称
昭和37(1962)年3月23日	名古屋商科大学商学部に産業経営学科設置
昭和59(1984)年2月1日	名古屋商科大学商学部に経営情報学科設置
昭和59(1984)年12月22日	名古屋商科大学商学部に国際経済学科設置
平成2(1990)年3月19日	名古屋商科大学大学院(経営情報学研究科)設置
平成4(1992)年3月5日	名古屋商科大学付属情報文化専門学校(経営情報科)設置
平成6(1994)年4月1日	名古屋商科大学付属高等学校を名古屋国際高等学校と改称
平成9(1997)年12月19日	名古屋商科大学外国語学部設置
平成12(2000)年12月21日	名古屋商科大学経営情報学部経営情報学科設置(改組転換)
平成12(2000)年12月21日	名古屋商科大学商学部を総合経営学部に名称変更
平成12(2000)年12月21日	名古屋商科大学商学部商学科を総合経営学部マーケティング学科に名称変更
平成12(2000)年12月21日	名古屋商科大学商学部産業経営学科を総合経営学部経営学科に名称変更
平成12(2000)年12月21日	名古屋商科大学商学部国際経済学科を総合経営学部経済学科に名称変更
平成13(2001)年4月1日	名古屋伏見キャンパス全面開設
平成13(2001)年12月20日	名古屋商科大学大学院グローバル・ビジネスコミュニケーション研究科設置
平成16(2004)年4月1日	名古屋商科大学大学院マネジメント研究科設置
平成16(2004)年4月1日	名古屋商科大学会計ファイナンス学部設置
平成17(2005)年4月1日	名古屋商科大学大学院会計ファイナンス研究科設置
平成18(2006)年4月1日	名古屋商科大学経営情報学部知的財産学科設置
平成18(2006)年5月12日	AACSBより認証取得
平成19(2007)年4月1日	名古屋商科大学総合経営学部を改組しマーケティング学部マーケティング学科及び経営学部経営学科設置
平成19(2007)年4月1日	名古屋商科大学大学院収容定員変更
平成20(2008)年4月1日	名古屋商科大学経済学部設置
平成20(2008)年4月1日	名古屋商科大学経営学部経営情報学科設置
平成20(2008)年4月1日	名古屋商科大学外国語学部国際教養学科設置
平成21(2009)年3月9日	AMBAより認証取得
平成22(2010)年4月1日	名古屋商科大学商学部設置
平成22(2010)年4月1日	名古屋商科大学コミュニケーション学部設置
平成25(2013)年4月1日	名古屋商科大学コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科を英語学科に名称変更
平成25(2013)年4月1日	名古屋商科大学コミュニケーション学部現代教養学科をグローバル教養学科に名称変更
平成26(2014)年4月1日	名古屋商科大学経済学部総合政策学科設置